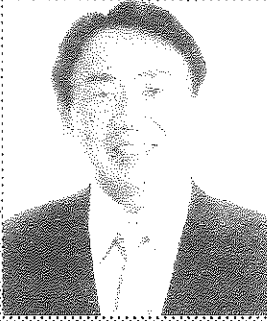


## あなたに伝えたい



上尾市議会議員（無所属） 市政&議会

# 井上しげる レポート

発行 2015年10月 No 32 〒362-0031 上尾市東町2-4-11 TEL 773-3436  
E-mail [shigeru1952@hotmail.co.jp](mailto:shigeru1952@hotmail.co.jp) ホムァ°-ツ° <http://5-inoue.com/> FAX 773-3436

9月市議会の  
報告します

## 平成27年度一般会計補正予算案 1億0024万8千円の追加補正 上尾市空家等対策協議会の設置条例と費用を計上 吉野橋建設工事、境橋下部工事請負契約締結など23議案可決

9月定例会市議会は、8月31日に開会され、市長からは、平成27年度一般会計補正予算案、平成27年度上尾市国民健康保険特別会計補正予算案など23議案が提案され、すべて可決し、9月18日に閉会しました。

平成27年度一般会計補正予算案は、1億24万8千円の追加補正で、計上された主な事業は、国の「空家等対策の推進に関する特別措置法」に規定に基づき、「上尾市空家等対策協議会」を設置するための経費、日中・夜間を通じた訪問介護・看護の24時間体制の随時対応を行う事業所に対し、開設準備費用を補助する経費などです。計上された主な事業は下表のとおりです。

また、平成27年上尾市国民健康保険特別会計補正予算（512万2千円追加補正）は、糖尿病性腎症の重症化予防事業への参加者の増加に伴う費用の追加を行うものです。

条例関係では、空家対策の協議会設置の条例など8件、工事請負では吉野橋（五番町とさいたま市吉野町を結ぶ）の契約締結などです。詳しくは「あげお議会だより」11月号をご覧ください。

### 〔一般会計補正予算に計上された主な事業〕

（単位：千円）

事業名	補正額	事業内容
空家等対策事業	302	上尾市空家等対策協議会を設置する委員等の費用
国民年金一般事務費	1,070	国民年金保険料納付猶予制度の年齢拡大に伴うシステム改修費
介護施設整備費等補助事業	10,300	介護、看護24時間体制の随時対応を行う事業所の開設準備費用補助
予防接種事業	12,891	高齢者インフルエンザ予防接種の新選定ワクチンの価格が上昇したため
道路修繕関係事業	70,900	亀裂による舗装の打ち替えなど緊急的な修繕工事等を実施
代替臨時教職員派遣事業	393	病気休暇等による欠員に対応する代替教職員の臨時雇用費用

上尾市議会議員選挙は、11月29日告示、12月6日投票で実施されます。



# 井上しげるの一般質問

## (仮称)上尾市中央図書館建設について

井上しげるは、9月定例会で ①上尾市中央図書館移転建設計画 ②イオンモール出店問題 ③芝川浸水対策について一般質問を行いました。

### 次々、崩れる上平公園西側へ新図書館移転の根拠

#### ①現在地でも4800㎡の建設が可能！ 4000~5000㎡の図書館建設の根拠崩れる

市は、上平公園西側に移転する理由として、①新図書館の建築面積を4000~5000㎡とすること、②駐車場を100台確保できることの2つを前提条件にあげてきました。

表1をご覧ください。市は、現図書館の「敷地は狭く、建築基準法の制限で、前提とする4000~5000㎡の図書館建設は、現在地では難しい」と主張してきました。しかし、現在地での建築可能面積は？との質問に、「容積率の計算では、延床面積は約4836㎡まで」と、前提とした建築面積が現在地でも可能であることを認めました。

表1 候補地条件比較表

	市の予定地	現在地
敷地面積	7000㎡	2481㎡
建築可能面積	4000~5000	4836㎡
土地購入費	4.2億円	0円
駐車場台数	100台	80台
立地・上尾駅から	徒歩？分	徒歩5分

(井上しげる調べ)

#### ②現在地でも80台の駐車台数が可能 現在の平均駐車台数は44台

市は、駐車場についても「(現在地では)駐車台数の確保が十分できない」ことを、現在地での建て替えができない理由にあげています。

しかし、現在地に建設した場合の駐車場の確保可能台数は？との質問に「40台程度」と答弁。借地の40台と合わせて80台が確保できます。表2をご覧ください。現在の駐車場利用台数の週平均が一日44台ですので十分足りています。駐車場確保のために上平に移転することは本末転倒です。

表2 駐車台数調査(現図書館) H27.7.25-7.31 調査

	土	日	火	水	木	金	週平均
1日平均	47	46	45	46	42	38	44台

月曜日休館日 (「市民の会」調べ)

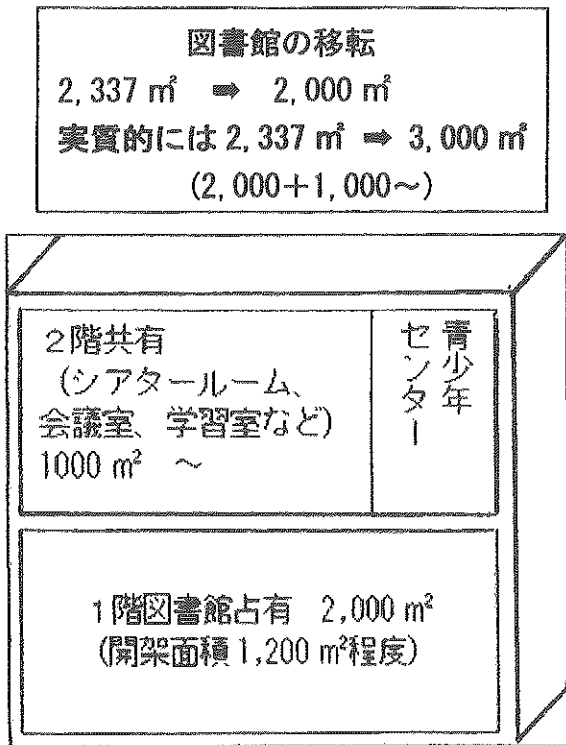


#### ③新図書館は規模縮小！？ 市、計画変更 現在の図書館2337㎡を縮小し、2000㎡へ

市は、これまで新図書館の具体的内容や財源を明らかにしてきませんでした。当初は、図書館単独館を想定して規模を4000㎡~5000㎡としていましたが、「上尾市公共施設等総合管理計画」が策定されている中、なぜ複合化を考えないのか、財源はどうするのかなどの問題点を指摘すると、新しい案と財源を提示しました。

そこで示されたのが図1(次頁)です。①現在の図書館2337㎡を85.5%縮小して2000㎡とする。②2階部分に青少年センターと共有するシアタールーム・会議室・学習室などを設けるというものです。その規模と内容は、「まだわからない」と回答しています。(1000㎡へ)

図 1



市の説明では、新図書館は 2000 m<sup>2</sup>。共有する部分 1000 m<sup>2</sup>を含めれば 3000 m<sup>2</sup>以上の図書館になるということです。上平に移転をする前提条件としていた 4000 m<sup>2</sup>~5000 m<sup>2</sup>の新図書館はどうなったのでしょうか？

市は、現在地に建て替えない理由として「多重階になる」(3階はダメ) こともあげています。この説明図では総 2階でも 4000 m<sup>2</sup>。その部分に青少年センターの事務所なども確保しなければなりません。市の資料のとおり「実質的には 3000 m<sup>2</sup>」の図書館になります。上平移転の前提条件が完全に崩壊しています。

### ④財源確保のため図書館規模縮小

総事業費 35 億円投入する新図書館。しかし、国の補助金はありません。

そこで財源として、市は「公共施設最適化事業債」(借金) を使うことにしました。(平成 26 年度から 3 年間の時限措置、建設予定年度は 30~31 年度) 事業債の条件は、対象施設の縮小と複合化。「広い図書館」を理由に無理やり上平に移転。しかし、その財源確保のために規模を縮小するという計画性の無さを露呈しています。すべての前提条件が崩壊した今、一度、立ち止って、市民と共に考えるべき時が来ています。

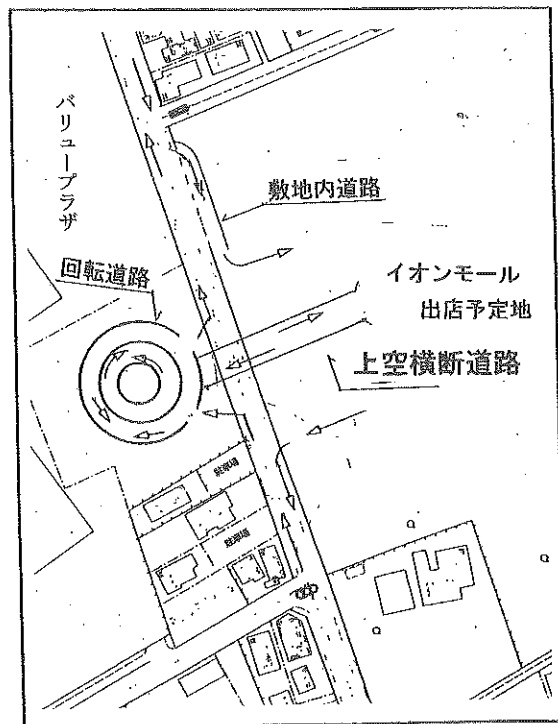
## イオンモール上尾

### 中山道の渋滞対策として「上空横断道路」整備

前年 6 月議会で質問したイオンモールの出店について主に周辺道路の交通渋滞対策の検討状況を質しました。

市は「渋滞緩和策として現時点で決定している計画として①中山道から施設内への車の出入りは、原則すべて左折のみ。②新たに中山道の上を横断し、敷地内に入る歩道付きの 2 車線道路を設置。③中山道から敷地内への引き込み道路として敷地内道路を整備する予定となっている」と答弁しました。

(右図は井上しげるが作成したイメージ図です。)



出入口は緊急時を除き、中山道のみを使用する。上尾駅方面からの車は「敷地内道路」を左折して入庫。大宮駅方面からの車は、左折し(右折禁止)「回転道路」を上り「上空横断道路」を通行し入庫。

出庫の時は、上尾駅方面への車は「上空横断道路」を通行し「回転道路」を下り、左折して、上尾駅方面へ。大宮駅方面への車は、中山道へ左折する。



## 隣接する医院前のT字交差点と上尾陸橋交差点の対応は

T字交差点はイオンが県警、関係機関との交差点改良も含め検討中

上尾陸橋交差点 埼玉県に交差点改良を要望 ヤマダ電機の協力で歩行空間の一定の改善

渋滞対策として、医院前のT字交差点がどのようなになるのか、そして前回質問でも要望した上尾陸橋交差点について、ヤマダ電機がオープンするが交差点改良はどうなっているのかを質しました。

市は、「イオンモール計画地の畑医院前のT字路周辺の交通対策については、イオンが現在、県警及び関係機関との交差点改良も含めて検討中とのことです。」と答弁しました。

また、「上尾陸橋交差点については、普段から慢性的な渋滞が発生しており、中山道の拡幅と併せて交差点の改良が求められている。市としても埼玉県北本県土事務所に交差点の改良を要望した。」と答弁し、「なお、上尾陸橋交差点の歩行空間について、ヤマダ電機の協力により、一定の改善を図ることができた。」とヤマダ電機との出店協議のなかで一定の改善が図られたことを明らかにしました。その他、上尾中学校への影響や地域貢献策についても協議状況を質しました。

## 芝川浸水対策

### 総合治水計画をいつまでに策定するのか!?

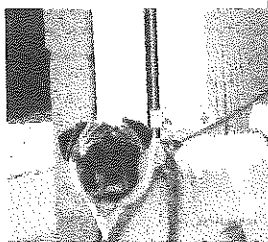
### 平成28年度中に庁内検討組織を立ち上げる

井上しげるは「降る雨の量は変えられなくても流す雨の量は変えられる」と都市ダムを提言し、上尾市の対策を求めてきました。水を貯めるという国の法律もできた。学校や他の公共施設に貯水機能を設置すると言っても、担当課では予算の確保ができない。遅々として貯める施策は進まないのが現状。治水計画を作る過程で全庁的な取り組みにしていく必要がある。」と昨年6月議会で計画策定を提言、質問しました。これに対して「計画を策定していく」と答弁したが、検討状況と治水計画をいつまで策定するのかを質しました。

市は「今年度は計画策定の事前準備として、上尾市の現状など検証を行っている。具体的な内容等については、今後調整していく。」と答弁。台風、豪雨など住民の方は浸水の心配を大きく抱えている状況を訴え、早期に計画策定を行うよう求めました。

市は「平成28年度中に庁内検討組織を立ち上げていく」と答弁しました。

井上しげる 一般質問の動画をご覧ください。上尾市議会のHPからアクセスできます。



みなさん お元気? 暑い夏も あっけなく  
終わって 秋も深まってきたね  
またまた 大きな災害があつたね  
鬼怒川の堤防が けっかいしたニュースを見たよ  
僕の仲間が 川に流されて 助けを待っている  
姿が テレビに映っていたよ  
二匹の犬 助けてもらえたかな?